

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	企業とグローバル人材		
担当者(Instructors)	金 良泰	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

世界経済のグローバル化に伴い、日本企業のグローバル化も進んでいる。グローバルに事業を展開するなか、多国籍の人材を活用してビジネスを推進していく必要性、すなわち国際的な資源管理の重要性はますます高まっている。働く人々の立場から見ても、国際的な資源管理の特徴を理解することは自分自身のキャリアを考える際にも役に立つ。本講義は、国際的な資源管理を全体的に概観し、国際的な資源管理特有の理論的枠組みについて学習する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	講義の狙い、受講上の注意点の説明	<input type="checkbox"/>
第2回	Global Hot Issue	企業とグローバル人材と関連するグローバル争点について理解する	<input type="checkbox"/>
第3回	国際的な資源管理とは何か(1)	経済のグローバル化と人的資源管理の国際化について理解する	<input type="checkbox"/>
第4回	国際的な資源管理とは何か(2)	国内的な資源管理と国際的な資源管理の違いを理解する	<input type="checkbox"/>
第5回	グローバル人材に求められる人材像(1)	激動のグローバル社会・経済の中で、日本の置かれた現状と真に求められる人材像について理解する	<input type="checkbox"/>
第6回	グローバル人材に求められる人材像(2)	激動のグローバル社会・経済の中で、日本の置かれた現状と真に求められる人材像について理解する	<input type="checkbox"/>
第7回	グローバルと多国籍企業(1)	国際経営と多国籍企業の発展、国際競争などについて理解する	<input type="checkbox"/>
第8回	グローバルと多国籍企業(2)	国際経営と多国籍企業の発展、国際競争などについて理解する	<input type="checkbox"/>
第9回	人的資源管理のフレームワーク(1)	人的資源管理と国際的な資源管理の違いや特徴について理解する	<input type="checkbox"/>
第10回	人的資源管理のフレームワーク(1)	人的資源管理と国際的な資源管理の違いや特徴について理解する	<input type="checkbox"/>
第11回	国際心的資源管理のフレームワーク(1)	多国籍企業で用いられる国際的な資源管理の仕組みについて理解する	<input type="checkbox"/>
第12回	国際心的資源管理のフレームワーク(1)	多国籍企業で用いられる国際的な資源管理の仕組みについて理解する	<input type="checkbox"/>
第13回	国際的な資源管理の地域別特徴(1)	世界地域(北米、欧州、アジア)などの労働市場及び企業の人的資源管理の特徴について理解する	<input type="checkbox"/>
第14回	国際的な資源管理の地域別特徴(2)	世界地域(北米、欧州、アジア)などの労働市場及び企業の人的資源管理の特徴について理解する	<input type="checkbox"/>
第15回	総括とまとめ	総括とまとめ	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

【事前学習】次回授業の内容および課題の遂行(約2時間)。 【事後学習】授業内で学んだ内容を再確認し、課題を遂行する(約2時間)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回提出される「感想ノート」の内容をもとに、各回の講義において質問や疑問に答える。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021国際ビジネスDP2	グローバル人材に求められるスキルは、語学力、異文化コミュニケーション、協調性、創意性、専門的知識などがある。多国籍企業におけるグローバル人材の現状をケーススタディし、その特徴、相違点を明らかにする。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%

授業内試験等(具体的な内容)(Specific contents)

授業内試験は、中間テスト(30点)、期末テスト(30点)とする。
その他は、出席、授業参加度、レポートなどを総合して評価する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		